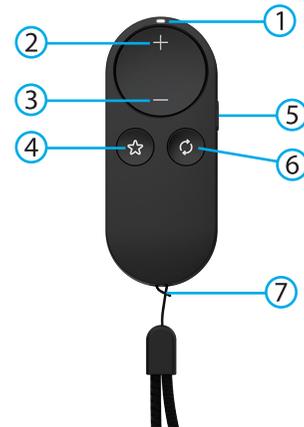




各部の名称

1. 表示ランプ
2. 音量ボタン (上げ↑)
3. 音量ボタン (下げ↓)
4. お気に入りボタン
5. ロックスイッチ
6. プログラム切換ボタン
7. ストラップ (付属)



使用方法

表示ランプ

ボタンを押すと補聴器に通信され表示ランプが光ります。

音量ボタン

+を押すと、補聴器の音量が上がります。
-を押すと、補聴器の音量が下がります。

注: 補聴器に音声をストリーミングする場合は、ストリーミングされる音声の音量が調節されます。

プログラム切換ボタン

補聴器販売店では、補聴器内に複数のプログラムを設定することができます。ボタンを押すことで、補聴器に設定されたプログラムを変更することができます。

お気に入りボタン

補聴器販売店では、あなたがよく使用する機能をお気に入りボタンに設定することができます。

セットアップ手順

補聴器とのペアリング

リモコンを初めて使用する前に、補聴器とペアリングする(通信するように接続させる)必要があります。ペアリングすることで、リモコンが補聴器を認識し、操作できるようになります。

注: 通信の混線を避けるため、リモコンと補聴器をペアリングする前にスマートフォンのBluetooth通信を切ってください。携帯電話のBluetooth通信は、ペアリングの完了後に戻すようにお願いします。

手順1: 補聴器の電源を、一旦切って入れ直します。

- **CROS補聴器の場合:** 補聴器と送信機、両方の電源を切ります。次に、送信機の電源は切ったまま、受信機側の補聴器だけ電源を入れます。

設定できる機能は以下の通りです。

- **設定なし:** お気に入りボタンを押しても反応しません。
- **ホーム:** 基準プログラム/標準メモリーに移動します。
- **ストリーミングの開始/停止:** 2.4GHzストリーミングアクセサリからストリーミングを開始または停止することができます。
- **エッジモード:** 補聴器に搭載された人工知能(AI)が、今いる環境に対して最適な音質にします。*Genesis AIシリーズのワイヤレス補聴器のみ対応
- **コンフォートブースト:** 雑音抑制機能をブースト(強化)させることができます。*EvolvAI/Livioシリーズのワイヤレス補聴器のみ対応
- **プログラム/メモリー4にジャンプ:** 補聴器に設定された4番目のプログラムに移動します。

手順2: リモコンと補聴器をペアリングします。

1. 補聴器をリモコンから15cm以内の範囲に置きます。
2. 表示ランプが点滅するまで、**お気に入りボタン (☆)** を5秒間ほど長押しします。
3. ペアリングの状態を確認します。
 - **成功:** 表示ランプが2秒間ほど点灯します。
 - **失敗:** 表示ランプが点灯しません。もう一度、手順1と2を繰り返します。
4. 音量ボタンの+ (音量を上げる) または- (音量を下げる) を押して、補聴器の音量が調節されることを確認します。補聴器が連動して音量が変更されれば、セットアップは完了です。

- **耳鳴治療音の有効/無効:** 補聴器に設定された耳鳴治療音を再生開始または停止することができます。

注意: お気に入りボタンの設定は、スターキー補聴器取扱店で行われる必要があります。また、耳鳴治療音を機能させる際は、耳鼻科医師の処方が必要になります。

ロックスイッチ

このスイッチは、間違えて補聴器を変更してしまうことを防ぐために使用します。

- **リモコン機能のロック:** スイッチを下に動かすと、リモコンがロックされます。リモコン機能をロックすると、あなたが意図しない変更を防ぎ、電池寿命を延ばすこともできます。
- **リモコン機能のロック解除:** スイッチを上を動かして、リモコン機能を使用できるようにします。

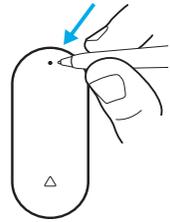


ストラップ

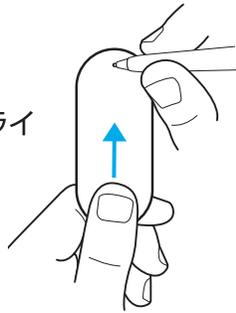
リモコンのストラップを手首に通します。ストラップを使用することで、誤って落とすことなく、リモコンを安全に使用できます。

電池交換

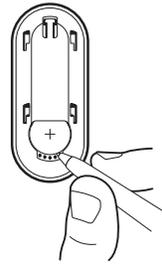
1. ボールペンの先など、先のとがったものをリモコンの背面にある穴に差し込みます。



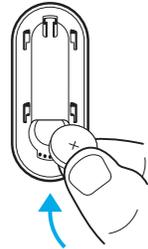
2. 電池ドアを上スライドして開けます。



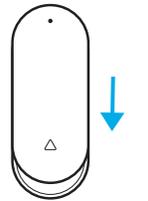
3. 使用済みの電池を取り外します。



4. 新しいコイン型リチウム電池（型番：CR2032）を挿入します。



5. 電池ドアを元に戻し、下方向にスライドさせて閉じます。



安全性情報

本製品はワイヤレス式気導補聴器の付属品です。これは、ユーザーが使用する気導補聴器を遠隔で音量調節およびプログラムの切り換えを実行できることを意味しています。本製品は、IEC60601-1医療機器規格タイプBの適用部品に分類されています。本製品は、国際的なEMC(電磁両立性)試験の最も厳しい基準に適合するように設計されています。ただし、送電線からの電磁波、空港の金属探知機、他の医療機器からの電磁波、無線信号、静電気放電などによって干渉を受ける場合があります。

本製品は中性洗剤を湿らせた布で、綺麗にふき取ることができるように設計されています。

本製品が除細動器やペースメーカーといった植込み型医療機器に干渉する可能性がある場合、医師または植込み型医療機器のメーカーにご連絡ください。本製品をMRI検査室または高圧室では使用しないでください。本製品は、炭鉱や化学工場といった環境での使用は認められていません。

航空機内での使用

本製品は、航空会社の客室乗務員の許可が下りない場合は、使用しないでください。

国外での使用

本製品は、日本での使用は承認されていますが、それ以外の国や地域での使用は承認されていない場合があります。海外旅行中に本製品を使用すると、他の電子機器を干渉する可能性があることに注意してください。

本製品は以下の範囲で設計されています。

温度範囲(動作時) : -20°C ~ +60°C

温度範囲(輸送時/保管時) : -40°C ~ +60°C

相対湿度 : 10% ~ 95%

▲警告: 本製品は、他の電子機器のすぐ近くで使用しないでください。本来の性能を発揮できない可能性があります。やむを得ず使用する場合は、補聴器と電子機器が正しく機能していることを確認してください。

▲警告: 本製品に製造元以外の部品を使用すると、電磁放射の増加や電磁環境耐性の減少が起これ、その結果、製品の性能低下につながる可能性があります。

▲警告: 本製品から30cm以内の距離でワイヤレス通信機器を使用している場合、補聴器と本製品のペアリングの性能が低下することがあります。このような場合は、ワイヤレス通信機器を本製品から遠ざけてください。

本製品は、防塵防水に対して、IEC60529に規定された国際等級IP52を取得しています。これは、本製品が塵や埃に保護されていることを意味しています。

本製品を、取扱説明書に記載されていない機器と接続することはお止めください。

トラブルシューティング

リモコンの使用で何かお困りですか? まずは、以下の解決方法をお試しいただき、解決しない場合は、補聴器販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	解決策
ボタンを押しても、表示ランプが点灯しない。	リモコンがロックされている状態です。	ロックスイッチの位置を確認してください。ロックを解除するには、スイッチを上にかかします。
ボタンを押すと表示ランプは点灯するが、補聴器が反応しない。	ロックスイッチのロックを解除してから、リモコンが補聴器と通信できるまでに時間が少し掛かる場合があります。	ロック解除後、1秒間ほど待ってからボタンを押すようにしてください。

症状	考えられる原因	解決策
ボタンを押すと表示ランプは点灯するが、補聴器が反応しない。	リモコンが補聴器とペアリングできていません。	リモコンと補聴器のペアリングを行います。本書の「補聴器とのペアリング」手順(P.3)をご覧ください。
	補聴器の電池残量が少なく、ワイヤレス通信に対応できません。	補聴器を充電、または新しい電池に交換してください。
両耳装用の補聴器とリモコンのペアリングを失敗した。	ペアリング中に通信できた補聴器が片方だけ、または両方とも通信できません。	ペアリングの際に、左右の補聴器が使用できる状態であることを確認してください。

認証認証

製造元:

Starkey Laboratories, Inc.
6700 Washington Ave. South
Eden Prairie, MN 55344 USA
www.starkey.com



Starkey Laboratories (Germany) GmbH
Weg beim Jäger 218-222
22335 Hamburg
Germany

UK Authorised Representative:
Starkey UK
William F. Austin House
Pepper Rd, Hazel Grove
Stockport SK7 5BX, UK
www.starkey.co.uk



電子機器は、地域の規則に従って処理する必要があります。



本書を参照してください。



湿気厳禁